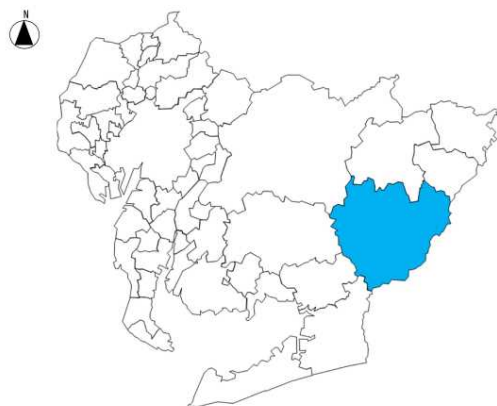


「地方創生整備推進交付金(道の整備事業)」を活用した地域再生計画 (愛知県、新城市)

「山と共に歩むまちしんしろ」活性化計画

作成主体	愛知県、新城市
区域	新城市の全域
計画期間	R2～6年度



◆背景

- ・地域の83%を森林が占め、過疎化や高齢化の進行による林業後継者不足や木材価格の低下等で、地域の林業が衰退している。
- ・人口の都市部への流出により、過疎、高齢化が進行している。

◆目標

- ・林道の整備により、区域内の森林整備及び三河材(地元材)利用の促進を図る。また市道の整備を行い、流通加工施設等へのアクセス改善や道路施設の老朽化対策を推進し、生活基盤の強化を図る。

【数値目標】

- ・森林整備の促進 704ha/年(R元)→840ha/年(R6)
- ・三河材の利用促進 20,620m³/年((R元)→24,000m³/年(R6)
- ・快適な生活道路整備推進 0%(R元)→100%(R6)
- ・新城ラリーの来場客数の増加 49,000人→59,000人



【間伐前】



【間伐後】



間伐の促進

◆取組

○市道、林道の整備

市道 道路延長 8.5km 林道 道路延長 8.5km

【地方創生整備推進交付金(道の整備事業)(内閣府)】

総事業費 2,702百万円(うち国費 1,292.5百万円)

○その他の事業

- ・三河材の利用促進、高性能林業機械の保有促進、バイオマス燃料としての木材利用の促進、森林整備・林業を担う後継者の育成、市民と行政共同の道路美化活動